

令和 7年度

事務事業評価表 (令和 6年度 の実績評価)

記入年月日
令和 7 年 4 月 9 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '真壁伝承館 (中央公民館) 各種講座事業' and '生涯学習・芸術文化活動の推進'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the program's goals and implementation steps.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and various indicators (e.g., 定期講座数, 人口, 講座開催日数) with data for 05-09 fiscal years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts (事業費) for 05-09 fiscal years, categorized by source (e.g., 国庫支出金, 県支出金, 地方債).

Table showing the internal breakdown of expenses (事業費の内訳) for 06 and 07 fiscal years, including items like 報償費 and 需用費.

(4) 当該年度の実施内容

Table detailing the implementation content for 07, 08, and 09 fiscal years, listing specific activities like '実施講座 (真壁伝承館)'.

	(羽黒改善センター) ・そば打ち講座	・初規講座開催予定 (羽黒改善センター) ・そば打ち講座	・初規講座開催予定 (羽黒改善センター) ・そば打ち講座
事務事業名	真壁伝承館(中央公民館)各種講座事業	事務事業No.	20201000612
		所属課	生涯学習課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 公民館事業として旧真壁町で昭和59年より講座が開設され、後に「いきいき教室」、平成17年桜川市となり「公民館講座」と名称を変えた。その後、中央公民館の老朽化により平成23年に真壁伝承館へ建替えられ、真壁伝承館講座として現在に至っている。			
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 講座は3年で入れ替えを行うが、新規講座の開催希望があれば、出来るだけ希望を取り入れて開催する。また、講座3年終了後の自主講座への移行を推進している。			

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 生涯学習や文化活動を通して、知識・見聞を深めており結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民の生涯学習や文化活動の輪を広げる「きっかけ」作りに必要である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 真壁伝承館で募集した全部の講座開催、人気講座の複数開催、終了後自主講座へ移行できた。今後も市民の興味・関心のある定期講座を数多く開催し、終了後の自主講座として活動できる講座開催を行う。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民の生涯学習の場であり必要である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 大和及び岩瀬中央公民館各種講座事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる ・大和中央公民館の一時休館、岩瀬中央公民館の廃止に伴い、現在、羽黒改善センター及び真壁伝承館にて行われているが、各地区ごとに各種講座事業としていたものを、「各種生涯学習講座事業」として統合する。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 各種講座開催に要する最小限の予算であり削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民を対象としており公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) ・講座3年終了後の自主講座へ移行することが出来た。 ・今後も生涯学習として継続できる、市民のニーズに合った新しい興味ある講座の開催に努め、自主講座として活動できる講座開催を行う。 ・大和中央公民館の一時休館、岩瀬中央公民館の廃止に伴い、現在、羽黒改善センター(そば打ち講座のみ)及び真壁伝承館にて講座が行われている。																							
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ・大和中央公民館の一時休館、岩瀬中央公民館の廃止に伴い、現在、羽黒改善センター及び真壁伝承館にて講座が行われているが、各公民館各種講座事業を統合し、「真壁伝承館(中央公民館)各種講座事業」を「各種生涯学習講座事業」と名称を変更して存続させる。																								
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 確認 「真壁伝承館(中央公民館)各種講座事業」の名称を「各種生涯学習講座事業」に変更し、岩瀬中央公民館各種講座事業及び大和中央公民館各種講座事業を統合する。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------